

聖隷横浜病院を受診された患者さまへ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	入院中より開始したアバロパラチド酢酸塩皮下注の継続状況と骨密度上昇効果の調査
当院の研究責任者	薬剤課 土屋 篤史
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	入院期間中にアバロパラチドの自己注射を開始した薬剤師の服薬指導を受けた患者様の薬剤継続率や薬効の状況把握、薬剤開始前後の骨密度の比較の結果について調査します。
調査データ 該当期間	2024年4月1日から2025年9月30日までの期間
研究の方法 (使用する資料等)	<p>【対象となる患者様】 当院整形外科に入院し、骨折の危険性の高い骨粗鬆症と診断され、自己注射製剤（アバロパラチド）が導入となった患者さま。</p> <p>【利用する情報等】 診断名、年齢、性別、使用した薬剤名、採血結果、骨密度測定結果、診療情報、その他臨床評価などを診療録の情報から集めて利用します。</p>
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	<p>本研究へのご協力は、患者さまご自身の自由意思に基づくものです。この研究へ情報提供を希望されない場合は、お申し出ください。</p> <p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除し匿名化を行います。</p> <p>また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は使用しません。</p>
本研究に係る資金 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反はありません。
お問合せ先	<p>電話：045-715-3111（代表）</p> <p>担当者：薬剤課 土屋 篤史／高岡 雄一</p>
備考	